

細胞再生促進液

ENE[■]NE[■]CO

「対処美容」と「再生美容」

今まで、美容といえば「足りないものを補う」という「**対処美容**」が主流でした。

ところがそれでは、表面的に栄養を与えることは出来ても、肌深部にまで影響を与えることができないため、肌自体を変えることが出来ません。

現在の美容の主流は「**再生美容**」です。

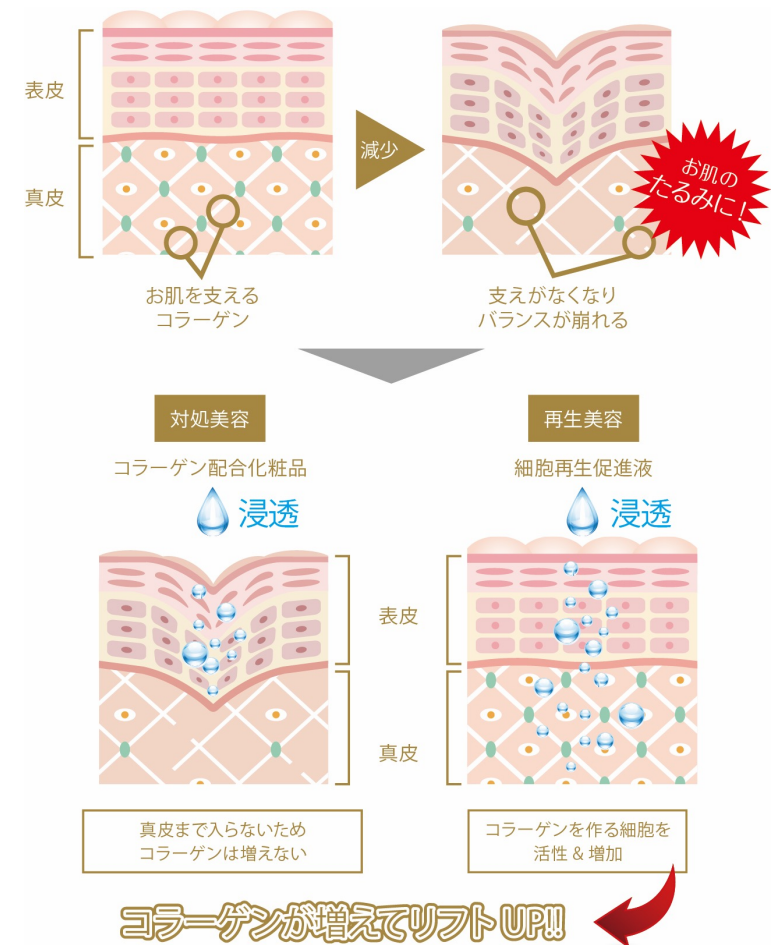
再生美容とは、細胞再生促進液のように細胞自体を元気に、そして増やしていくことで、トラブルの原因を根本から改善します。

シワ、たるみ、シミ、ニキビ、吹き出物、毛穴などのトラブルや、乾燥肌、脂性肌、混合肌、敏感肌と、肌質にお悩みをお持ちの方も多いためです。

細胞再生促進液は、そのようなお肌のお悩みの根本的な原因となっている「細胞」を活性・再生させることで、どんなお悩みにも対応することができる、次世代の美容方法です。

例えばたるみが気になる場合、お肌の真皮層にあり、お肌を内側から支えるコラーゲンを増やす必要があります。コラーゲン配合化粧品を使用しても、コラーゲンが必要なお肌の奥深くには入らないので、コラーゲンを増やしてリフトアップに繋げるのは難しいと言われています。

ですが、細胞再生促進液を使った再生美容であれば、お肌の奥深くにある、「コラーゲンを作る細胞」に作用して働くように促したり、細胞自体の数を増やして、支えとなるコラーゲンを沢山作るように変えていくことができます。それにより、お肌の内側から支える力が強くなり、お肌がリフトアップしてたるみが改善していきます。



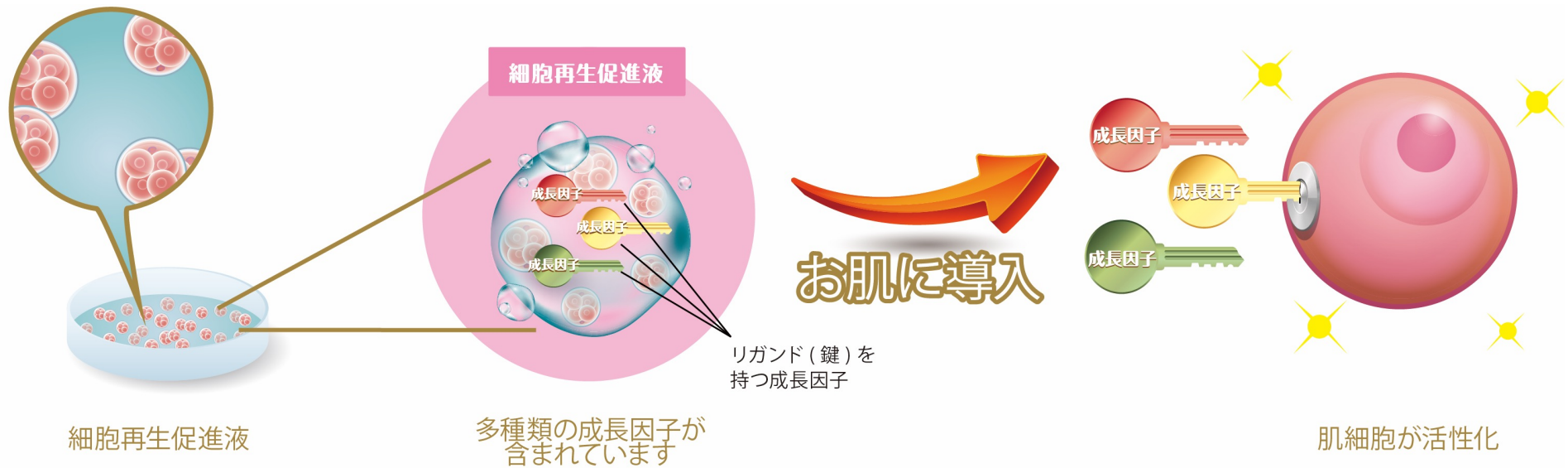
細胞再生促進液の肌への働きかけの仕組み

人間の肌細胞にはそれぞれ「レセプター」と呼ばれる鍵穴のような穴があり、細胞再生促進液に含まれる成長因子にはその鍵穴に合う「リガンド」と呼ばれる鍵があります。細胞の鍵穴に、成長因子の鍵がぴったりはまることで、細胞に働きかけることができ、細胞が活性や再生を行います。

車を動かす時に、エンジンキーを差してエンジンをかけるように、成長因子の「鍵」を細胞の「鍵穴」に差し込むことで、細胞が活発に働き出すのです。

細胞再生促進液には鍵(リガンド)を持つ成長因子がたくさん含まれているため、導入することで細胞の鍵穴(レセプター)にどんどん差し込まれ、細胞の活動を促すのです。

細胞再生促進液の肌への働きかけの仕組み



細胞が活性・再生